

押上小学校だより

教育目標 ○ 挑戦する子 ○ つながる子 ○ 働く子

発行 墨田区立押上小学校

校長 根来 郁明

学校便り 【第11号】

平成30年2月28日

子供たちに身に付けさせたいこと

校長 根来 郁明

1. 「感謝の気持ち」をもつ

冬季オリンピックが大韓民国の平昌（ピョンチャン）で行われました。フィギュアスケート、スピードスケート、スキージャンプ…等、メダルが期待されている種目はもちろんですが、たくさんの種目を応援することができました。試合後のインタビューでは、コーチ・チームスタッフ・仲間・両親…等、周りの協力や応援に対する感謝の気持ち、共に戦った相手（ライバル）への尊敬の気持ちを伝えていました。自分の目標を達成できた選手もできなかった選手も、いずれの選手も「感謝の気持ち」をしっかりと自分の言葉で伝えている姿に感心させられました。

心の中では感謝の気持ちにあふれていたとしても、口に出さないことには相手に伝わりません。感謝の気持ちは、感謝の言葉として口に出すことで、初めて相手に届くのではないかと思います。人は感謝の数だけ成長をする、と言われるように、日常生活の何気ない行動にも「感謝の気持ち」をもち、その感謝の気持ちを言葉にする機会を増やして欲しいと思います。

2. 「問い」をもつ

学校では、現学年で身に付けるべき学習内容を確実に身に付けさせることにたくさんの時間をかけています。学校で身に付けた力は、将来にわたって活用できるものでなければなりません。将来、どのような状況に置かれたとしても、自分の力で自分の未来を切り開いて欲しいと思います。

今後、人工知能（AI）の進化がどこまで進むかは想像できませんが、記憶中心の学習では、膨大なデータを蓄え、間違いなく正解を選び出すことができるAIに勝てる見込みがありません。学習したことをそのまま答案用紙に再生する力が必要ないとは言えませんが、学習したことを丸暗記し、忘れないように記憶し続けるという学習スタイルではなく、他の事柄と関連付け、考えを広げたり深めたりする…等、将来活用できる学習にしていく必要があります。

（現時点では）AIにはできない、人間だけができることは「問い」をもつことである、と言われています。「なぜそうなるのか?」「本当にそうなのか?」と「問い」をもち、自分の頭で考える機会を増やして欲しいと思います。そのためには、様々な体験をさせること、興味をもちそうな教材や機会をたくさん用意することが必要です。そして、何よりも大切なのは、我々大人が、子供たちの様々な問いをしっかりと受け止めることです。一緒に考え、一緒に調べる…ことから、さらなる問いが生まれ、より広くより深く考えることができるはずで、記憶した学習内容は忘れてしまっても、より広くより深く考えた経験は、きっと子供たちの将来に役立つと信じています。

地域の皆様、保護者の皆様、見守り隊の皆様、その他多くの関係者の皆様に温かく見守られ、一年間が無事終了できますことに感謝申し上げます。ありがとうございました。平成30年度も、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

3月行事予定

<下校時刻のめやす>

普通時程のとき…授業時間数 4=13:20、5=14:40、6=15:40

B時程のとき …授業時間数 4=13:15、5=14:10、6=15:00

土曜時程のとき…全学年 11:10

月	日	曜日	時程	朝	学校行事等	SC	1年	2年	3年	4年	5年	6年	給食
3	1	木		縦割り班活動	卒業を祝う会(6)	●	4	4	4	4	4	6	あり
3	2	金	B	ステップ学習			5	5	6	6	6	6	あり
3	3	土	土曜授業		土曜授業12 保護者会		2	2	2	2	2	3	なし
3	4	日			YOUYOUクラブ(日曜校庭開放)								
3	5	月		全校朝会	委員会11	●	5	5	5	5	6	6	あり
3	6	火		朝読書			5	5	5	6	6	6	あり
3	7	水	B	読み聞かせ	YOUYOUクラブ おわりの会(ことばの教室)		5	5	5	5	5	5	あり
3	8	木		縦割り班活動	ありがとう給食	●	5	6	6	6	6	6	あり
3	9	金	B	ステップ学習	安全指導		5	5	6	6	6	6	あり
3	10	土			すみだいじめ防止の日								
3	11	日											
3	12	月		全校朝会	クラブ11	●	5	5	5	6	6	6	あり
3	13	火		朝読書			5	5	5	6	6	6	あり
3	14	水	B	読み聞かせ	読み聞かせ最終 YOUYOUクラブ		5	5	5	5	5	5	あり
3	15	木		朝読書		●	5	6	6	6	6	6	あり
3	16	金	B	ステップ学習	避難訓練(集団下校訓練)		5	5	5	5	5	5	あり
3	17	土											
3	18	日											
3	19	月		全校朝会		●	5	5	5	5	6	6	あり
3	20	火		朝読書	給食終		4	4	4	4	6	6	あり
3	21	水			春分の日								
3	22	木		修了式	修了式	●	3	3	3	3	4	4	なし
3	23	金			卒業式		0	0	0	0	4	4	なし
3	24	土											
3	25	日											
3	26	月			春季休業日始								
4	5	木			春季休業日終 前日準備								
4	6	金			始業式 入学式 アレルギー児童面談		2	2	1	1	1	3	なし
4	7	土											
4	8	日											
4	9	月		朝読書	身体測定(6)		3	4	4	4	4	4	なし
4	10	火		全校朝会	安全指導 身体測定(4) 給食始 委員会1 保護者会 14:00		3	4	4	5	6	6	あり

※4月10日(火)は1年生は給食を食べずに下校します。

今月の生活目標 3月 「最後までやりとげよう」

○週目標のキーワード…「1年間の反省」「やり残したことへの挑戦」「校内美化」

いよいよ年度末、この1年間を振り返って、生活面での成長を確認してほしいと思います。

◇あいさつをする。◇返事をする。◇正しい言葉遣いをする。◇校帽をかぶる。◇登校班で登校する。

◇チャイム着席をする。◇遊び道具を片付ける。◇トイレを上手に使う。◇忘れ物をしない等。

できるようになったこと、まだ足りないこと個人差はあると思いますが、より良い学校生活を送れるように、ご家庭で一緒に話し合ってください。よろしくお願ひいたします。

※保護者会当日、職員玄関付近に子供たちの落し物を掲示します。お子さんの物がありましたら、お持ち帰りください。なお、記名のない落し物が多くみられます。ご家庭で記名をお願いいたします。

次年度の主な予定

教務主任 佐藤 優 主幹教諭

各学年は学習や生活などまとめの時期になり、進級に向けての準備を頑張っているところです。本校の児童がよりよい生活をし、学力を身に付けるよう教育課程を編成しています。学校行事は、文化中地区青少年育成委員会主催行事と文花中学校、第四吾孺小、曳舟小、押上小の主な行事が重ならないように調整しました。保護者の皆様には、土曜授業や行事の応援やお手伝い、教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

始業式・入学式 4月6日(金)、

保護者会 4月10日(火) 1, 2, 3年 14時 4月12日(木) 4, 5, 6年 15時

運動会 5月19日(土) 音楽会 11月16日(金)、17日(土)

日光移動学習教室(6年) 7月4日～6日、あわの移動教室(5年) 9月12日～14日

土曜授業 4月21日、6月16日、6月30日、9月1日、9月29日、10月20日、
11月10日、12月1日、12月15日、1月26日、2月16日、3月2日

登校班について

生活指導担当 風当 英文 教諭

本校の集団登校には、子供たちの安全確保という目的と共に、教育目標の「つながる子」の具現化として、人との関わり合いを深めるといった教育効果があります。児童がお互いに気遣って時刻を守る習慣を身に付け、子ども会世話役や地域子ども見守り隊に見送られながら気持ちよく登校しています。地域とそこに住む人々の関係性が希薄になっていると叫ばれる昨今、登校班での登校は、子供たちが地域と関わり、意識する機会となっています。

こうした教育活動は、地域や保護者の皆様の学校へのご協力と関わりがあってこそ実現することができる押上小学校の地域の素晴らしい特色であると思います。各地域子ども会活動へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。また、子供たちの登下校を見守っていただいている地域安全ボランティアの方々への謝意をよろしくお願い申し上げます。

6年生卒業プロジェクト

第6学年主任 早川 友良 主任教諭

卒業式まで残り1か月となりました。学校に登校する日を数えると、20日もありません。6年間の登校日数が約1200日以上と考えれば、残りの日数が本当にわずかであることを感じます。

6年生は1月から卒業プロジェクトを行っています。97名全員が下記のどれか1つのプロジェクトに属し、押上小学校での6年間のまとめを行っています。

- ①門出の言葉プロジェクト…6年間の小学校生活を思い出しながら門出の言葉を考えます。
- ②6年生を送る会プロジェクト…6年生を送る会の出し物を考えます。
- ③祝う会プロジェクト…感謝の気持ちが伝わるような祝う会を計画します。
- ④1年生交流プロジェクト…1年間かかわってきた1年生と最後の楽しい会を企画します。
- ⑤5年生交流プロジェクト…最高学年として必要なことを伝える会を企画します。
- ⑥卒業ボランティアプロジェクト…お世話になった押上小学校への恩返しを考えます。
- ⑦卒業文集プロジェクト…一生の思い出になる文集を中心となって作成します。
- ⑧ラスト交流プロジェクト…学年での最後の思い出づくりを企画します。

小学校生活最後の自分の役割に責任をもってやり抜き、卒業できるよう見守ります。

各学年 2月の様子

1年生



飛び出しはやっぱり危険

2月8日（木）に、交通安全教室が行われました。「はとみて」の合い言葉を教わり、いっそう気を付けないといけないということに気が付きました。

特に、走っているのは、急に止まれないことを目の当たりにし、道路を歩く大切さを実感しました。これからも交通ルールを守るようにしていきます。

2年生



生活科「ビー玉迷路」

生活科では大きな箱に割り箸やストロー、紙コップやキャップなど、色々な材料を使ってビー玉迷路を制作しました。2月20日（火）には、1年生を招待してビー玉迷路で一緒に遊びました。自分たちが一生懸命作った仕掛けを説明したり、ゴールできるように手助けしたりしている姿に、成長を感じました。

3年生



フットサル体験

2月6日（火）に、フウガドール墨田の選手が来校し、フットサルの体験授業を行いました。

子供たちのために組まれた多彩なメニューの中で、互いに協力しながら、真剣にボールを追いかけてきました。プロの選手と一緒にミニゲームやパス練習を楽しみました。

4年生



二分の一成人式

2月17日（土）に体育館で二分の一成人式を行いました。式を通して、今までの感謝の気持ちやこれからの目標など、一人一人の思いをお家の方に届けていました。笑いあり、涙ありの二分の一成人式となりました。こうした行事を通して、また一歩、成長することができました。

5年生



紙すき体験

2月23日（金）紙すき体験がありました。日常生活の中で目にしない日はないというくらい、「紙」はとても身近なものです。しかし、その紙がどのようにして作られているのか気にかけることは少ないでしょう。

子供たちは講師の田村正師匠の元で、材料となる和歌山県産のこうぞの皮を剥ぎ、繊維をつぶし、真剣な表情で和紙を作っていました。

6年生



攻防戦を制したのは

2月16日（金）に子供たちが楽しみにしていた、5・6年生による「お別れバスケットボール大会」が行われました。決勝では、男女ともに5年生も勝ち上がり、試合は歓声の中、大いに盛り上がりました。

熱戦の末、6年生チームが見事、優勝しました。計画・運営をしてくれた5年生のみなさん、ありがとうございました。